

黒石市新型コロナウイルス感染症総合対策本部会議 概要

日 時：令和2年3月24日（火）午後3時30分

場 所：黒石市役所 庁議室

1 本部長あいさつ

大変残念なことに県内で昨日2名の感染者が発生した。その他、9名の方が一緒にスペインに旅行に行っていたということで、県と八戸市がその状況を調査中である。当市においても、いつどのような状況になってもおかしくないと、皆さんも同じ考えを持っていると思う。今回のこの八戸のことを踏まえたうえで、当市としてもさらに今後の体制を充実させていくために、もう一度各部、各担当においても現状と今後に対する考え方を情報共有したいと思い、皆さんに集まっていたいた。

2 各部における新型コロナウイルス感染症へのこれまでの状況報告、今後の対応について

総務部

- ・手指用消毒液の入手に努め、各公共施設に消毒液の補充、また、市職員の感染時に備えて、庁舎内の消毒作業に要する物品の調達を進めている。
- ・市職員に対して、学校休校に伴い子の世話をするため及び本人またはその家族に発熱などの症状がある場合にも出勤困難休暇を取るよう通知。公務の出張についても、やむを得ない場合にとどめ、自重するよう通知。
- ・住民異動などに伴う手続きを郵送でできる旨を地元新聞に記事掲載し周知した。

商工観光部

- ・事業者支援について、県が新型コロナウイルス感染症を加えた。経営安定化サポート資金、災害枠と連動し、本日24日に信用保証料補給補助金として、1千万円を専決。ホームページに支援策の追加掲載、4月1日号の広報くろいしにも掲載予定。先程開催した金融懇談会で各金融機関、商工会議所等にも内容をお知らせしているとともに、情報が各団体にも行きわたるように、これから組合協会等へ、情報提供していく。
- ・イベントについては、黒石観光協会が主催する黒石さくら祭りは、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の見解や、県内初の感染者発生や、今後の状況推測等を踏まえながら、明日25日に理事会を開催し、今月中の判断と聞いている。
- ・伝承工芸館と津軽こけし館における4月のイベント、津軽民謡全国大会、クラフト展は今日中止を決定したと連絡を受けている。

教育委員会

- ・ 26日の日、終了式、離任式、4月6日から7日にかけて開校式と入学式について時間短縮および内容の簡素化での対応。
- ・ 27日から30日までは学校の引っ越しは、基本的には業者だが、PTAも参加するということからマスクの着用等をお願いしている。
- ・ 4月7日以降については、感染予防、手洗い、マスクの励行、咳エチケットの徹底、換気、児童との間隔、発熱や風邪の症状のある児童については出席停止等を行いながらなるべく通常どおりの学校運営を行っていく。
- ・ 毎朝の検温を、登校前に各家庭で行うように啓発をしていく予定。
- ・ 4月8日から学校の給食が部分的に始まる。配膳用の児童用のマスクの確保について確認する。
- ・ 文化スポーツ課、社会教育課の所管施設については、学校の対応と同じように、4月6日まではこれまでの対応を続けていく。

黒石病院

- ・ 「新型コロナウイルス関連感染症対策マニュアル」を随時改訂し対応する。
オフレコの部分は未掲載

企画財政部

- ・ 保育園、認定こども園のコロナウイルス対策用の消毒液、電解水生成装置等の必要な費用、りんごクラブの午前中からの人件費、信用保証料これが1千万円、全部含めて12,342千円の補正予算専決処分を今日付で実施。

農林部

- ・ 不特定多数が参加するような事業については延期または中止を視野に入れて進めている。
- ・ 農業関係者で新型コロナによって売り上げが減少している。そして資金繰りに支障があるというような場合には、国から各金融機関に農林漁業セーフティネットという資金があり長期で低利な資金があるということ農家の方にも情報提供したい。
- ・ 長期的対策として今回のように自然災害でない場合でも収入が減少した場合にも保証する収入保険制度への加入の促進を図る。

建設部

- ・ 関係団体への注意喚起と今後発注する工事等については、工期等に関する情報収集に努めていきたいと考えている。

健康福祉部

- ・各保育所、認定こども園から新型コロナウイルス感染症対策で購入した、または購入する衛生用品の要望を取りまとめ、県へ補助金申請（10割補助の対象）。
- ・りんごクラブの利用について教育委員会から支援員の派遣をえて、事業を実施。
- ・延期した乳幼児健診を、来月から会場に感染対策を行い、受付時間に時差を設定し、実施。チビッコ相談、ポムハウス事業については、感染症が収束するまで、予約制として、時間調整をしながら実施。
- ・健康教室応援教室の事業は、会場に感染対策を行って、参加者が密集しないようにスペースを確保して短時間で行う方法を検討。
- ・がん検診・総合健診は集団健診の実施について、健診センターと打ち合わせを行う。

議会事務局

- ・他市の情報収集や状況等を見極め、今後の議会定例会開催について検討していく。

農業委員会

- ・農業委員会事務局所管の2団体の総会は、4月においては懇親会なども行わない等の対策をしている。

選挙管理委員会

- ・青森県都市選挙管理委員会連合会の令和2年度の総会、研修会が4/24黒石公民館多目的ホールで開催する予定になっていたが、本日付で全国市区選挙管理委員会の総会の中止の旨が通達された。それを受けて今後東北支部の総会の開催などを今週中に確認し、今後開催について判断していく予定。

監査委員事務局

- ・4月以降に始まる監査計画の中で、対外的なものについては、どのようにやっていくかも含めて対処を検討。

本部長から

広報にコロナウイルス全般について、もう一回周知徹底させるようなことをやらないといけない。何回でもいいので同じことをもう一度載せて周知させて欲しい。

やれることはすべてやるという前提のもとで資機材を準備する。ないものに対しては県・国に願います。どうしてもない時は地元企業で作ってでもやるくらいの気持ちでやらないといけない。